

# 日本ビジネス実務学会第 38 回全国大会のご案内

## (第 1 号通信)

会員の皆様には、健やかな新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

さて、新年早々ではございますが、日本ビジネス実務学会第 38 回全国大会のご案内を申し上げます。今回の全国大会は関東・東北ブロックでお引き受けし、2019 年 6 月 1 日(土)・2 日(日)の 2 日間、東京都の目白大学短期大学部を会場に開催いたします。

本大会では「AI 時代とビジネス実務教育」という統一テーマを掲げました。AI (人工知能)をはじめとする技術革新は、ビジネス実務にさまざまな変化をもたらしています。技術レベルは 1980 年代のエキスパートシステムから、2000 年代の機械学習、そして深層学習と進み、対人業務や意思決定など、これまで人間にしかできないとされてきた仕事さえ、その一部で自動化が起きています。2015 年に野村総合研究所が、オックスフォード大学の M. オズボーン准教授らとの共同研究で発表した「日本の労働人口の 49%が人工知能やロボット等で代替可能に」というレポートは、社会に大きなインパクトを与えました。もちろん技術革新がただちに人間の仕事を奪うというような極端な近未来があり得ないことは多くの識者に共通しています。しかし、こうした変化に対応するためのビジネス実務研究、ビジネス実務教育を考えることは、今後本学会の重要テーマの一つになりうると言えるでしょう。

今回は、近年のビジネス環境の変化について理解を深め、今後の研究の方向性を探ることを第一の目的とします。また同時に、前年度に行われた「研究改革ワーキング」「実務家教員等サポートワーキング」の報告をもとに、当学会の現状に沿った議論を通して、今後の教育研究の在り方を考えます。充実したプログラムでご期待に沿いたいと思います。

会員各位におかれましては業務ご多端のことと拝察いたしますが、ぜひ 6 月 1 日、2 日の両日を予定にお加えください。また、例年どおり統一テーマに関わらず、皆様の日頃のご研究の成果発表を募集いたします。積極的なご参加、ご発表を期待しております。

まずは、第 1 号通信としてのご案内とともに、ご参加および発表応募のお願いを申し上げます。

2019 年 1 月 15 日

日本ビジネス実務学会  
第 38 回全国大会  
大会実行委員会  
委員一同

## 1. 大会日程及び会場

2019 年 6 月 1 日 (土)・2 日 (日)

■1 日目：6 月 1 日 (土) 10:00～17:10【会場：目白大学短期大学部】

- 2019 年度総会
- 講演  
「AI の進展とビジネス実務の変化」 保科 学世 氏 (アクセンチュア株式会社)
- 研究発表／ポスターセッション
- 懇親会

■2 日目：6 月 2 日 (日) 9:00～12:00【会場:同上】

- JAUCB 受託研究報告
- 研究技法ワークショップ、教育技法ワークショップ
- 学会奨励賞発表表彰式

## 2. 参加費

※参加申し込み、振込方法については第 2 号通信でご案内いたします。

※名誉会員の参加費は不要です。

大会参加費	正会員	7,000 円 ※当日 8,000 円
	ビジター	4,000 円 ※正会員の紹介が必要です。
	学生会員	2,000 円
	非会員	8,000 円
懇親会参加費		4,000 円 ※当日 5,000 円
昼食代		1,000 円 (事前申し込み制)

## 3. 研究発表申し込みについて

### (1) 研究発表の内容と形式

発表内容は、学会趣意書に記載された研究領域等に則しており、理論的、実践的に意義深いものとします。発表の種類については、次の 2 つがあります。

#### A. 口頭発表

従来の発表形式のとおりです。事前に発表要旨を提出し、当日は登壇して発表を行います。発表時間については、「発表 20 分プラス質疑応答 10 分」の計 30 分を制限時間とします。発表会場には、ウィンドウズ PC とプロジェクタを用意します。

#### B. ポスター発表

研究・実践内容をポスターにして会場に掲示し、ポスターセッション時間には、来場者に説明を行い、発表者と来場者の直接交流を図ります。気軽に発表できる場であり、ネットワークを広げる格好の場ともなります。とりわけ、若手会員にとっては自己アピールの好機です。また、教育者の世代交代の時期となっている昨今、キャリアを積み重ねた会員が次代を担う若手会員に対し、今まで培った知の技法を伝授する絶好の機会でもあります。事前に発表要旨を提出し、当日にポスターを持ち込み、提示・発表を行います。

## (2) 研究発表の申し込み

下記の締切日までに、原則としてEメールでお申し込みください。メールのタイトルは「研究発表申し込み」としてごください。本文には以下の項目を記載してください。

〔注〕「ポスター発表」をお申し込みの場合、⑨は不要です。

- ①発表の種類: A.口頭発表 B.ポスター発表
- ②氏名 (ふりがな)
- ③所属
- ④発表テーマ
- ⑤要旨 (400 字程度)
- ⑥研究領域 (本学会ホームページ参照:「ビジネス実務の研究対象領域」から選択)
- ⑦連絡先 (電話番号・Fax 番号・E メールアドレス)
- ⑧主発表者と共同発表者全員の所属と氏名(共同研究の場合)
- ⑨「学会奨励賞」の対象とする審査希望の有無: (A. 口頭発表のみ)

※「学会奨励賞」について

- ・学会奨励賞の審査を希望する研究発表の中から、学会奨励賞 (若干名) を選出します。なお、前年度の学会奨励賞受賞者は、今年度は審査対象となりませんのでご注意ください。学会奨励賞へエントリーされた方は第2日目の学会奨励賞授賞式に必ずご参加ください。
- ・審査基準は、下記の通りです。要旨集原稿で予備審査を行います。
  - ◆ 研究テーマが本学会の研究領域に沿ったものであるか
  - ◆ 研究発表の内容が充実しているか
  - ◆ 他の学会員の研究活性化へ寄与するものであるか

申込先アドレス: [tsuboaki@tcue.ac.jp](mailto:tsuboaki@tcue.ac.jp) (&を@に変更してください)  
日本ビジネス実務学会 第38回全国大会実行委員会事務局 坪井明彦

2019 年 2 月 15 日 (金) 24:00 発表申し込み締切り

発表の申し込みをされた方には、メールで諾否の返信をいたします。

- ※ 口頭発表は、会場の都合上 24 件までとさせていただきます。申し込み多数の場合は、先着順とします。予めご了承ください。
- ※ ポスター発表は、会場の都合上 20 件までとさせていただきます。申し込み多数の場合は、先着順とします。予めご了承ください。
- ※ 口頭発表とポスター発表に、同テーマでお申し込みいただくことはできません。
- ※ ポスターの掲示は、1 日目の 12:30 から 17:10 までです。また、1 日目のポスターセッション時間 (16:00~16:30) には、必ずご自身のポスターの前で待機ください。希望者は 2 日目の 11:00 まで掲示が可能です。
- ※ お一人で複数の主発表はお受けできません。
- ※ 共同研究者は会員であることが条件です。
- ※ 申し込み後は、発表テーマ等の大幅な変更はできません。

## 4. 研究発表要領

- (1) 研究発表 (A 口頭発表) の大会プログラム・要旨集用の原稿の提出 について  
日本ビジネス実務学会のホームページの「ビジネス実務論集執筆要領」

(<http://jsabs.hs.plala.or.jp/publications/journal/guidelines/>) の論集執筆用フォーマットをダウンロードし、執筆要領に従って4頁以内で作成し提出してください。

※要旨は省略してください。サブタイトルは省略可です。

※ダウンロードできない場合は、全国大会事務局にお問い合わせください。

## 2019年4月5日(金) 大会プログラム・発表要旨集原稿締切り

### (2) 研究発表 (B ポスター発表) の大会プログラム・要旨集用の原稿の提出 について

第1号通信の申し込み要領に従い、メールでご提出いただいた400字の要旨を、そのまま『第38回全国大会プログラム・要旨集』に掲載させていただきます。大幅な変更は受け付けませんが、細部の修正がある場合、2019年4月5日(金)までメールにてお知らせください。

### (3) 研究発表 (B ポスター発表) のポスター作製上の留意点

- [1]サイズ： A0版縦長(横841mm×縦1189mm)の紙でポスターをご用意いただき、1枚のポスターを貼ってください。大判印刷が難しい場合は、A4版やA3版のものを並べて貼っていただいても結構ですが、2メートル程度離れた場所からでも判別できる文字の大きさにしてください。
- [2]内容： 題目、著者、所属を記し、共同発表の場合はリーダーに○を記した上で、研究の具体的内容を記載してください。
- [3]文字の大きさ： 題目は72ポイント程度とし、内容の文字も48ポイント以上のサイズを目安にしてください。
- [4]図表・データ： 参加者の多くは、当日歩き回りながら、興味が惹かれるポスターを探すものと予想されます。図やグラフを挿入し、参加者の目にとまるような工夫をしてください。
- [5]文章： ポスターの前にいつも説明者がいるとは限りません。ポスターだけが掲示されていて、それを参加者が読むという場合もあります。すなわち、口頭発表のように、パワーポイントのスライドと説明で発表者が情報をさまざまに補完できる手法とは異なります。したがって、ポスターを見るだけである程度、内容が分かるような文章・図・グラフでわかりやすいものにすることをこころがけてください。

### (4) 研究発表 (B ポスター発表) の掲示および撤去について

- [1]ポスターは、当日に発表者が各自でお持ちください。事務局または会場への事前送付は受け付けできません。
- [2]ポスターの掲示は会場の指定された場所に、ご自身で貼ってください。具体的な掲示場所は、大会受付で当日にご案内いたします(掲示場所のご希望は承れません)。なお、貼付用画鋏等は事務局でも準備いたしますが、ご自身でお持ちくださっても結構です。
- [3]2019年6月1日(土)の正午頃に指定場所に発表者の責任でポスター掲示を行ってください。
- [4]初日6月1日(土)12:30から第2日目6月2日(日)11:00までが掲示期間です。
- [5]第2日目6月2日(日)12:00以降、会場に掲示が残されている場合は事務局が撤去し廃棄させていただきます。

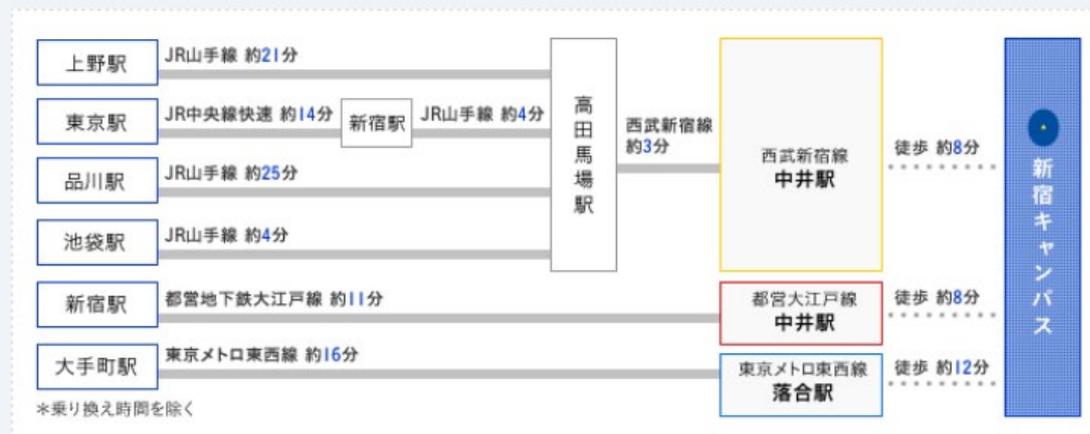
## 5. 今後の予定

研究発表の申込み	2月15日(金) 締切り
全国大会第2号通信の発送	4月5日(金) を予定
「大会プログラム・研究発表要旨集」原稿の提出	4月5日(金) 締切り
参加費振込み(参加申込み)	5月16日(木) 締切り

## 6. 会場までの交通手段

※第2号通信でもご案内いたします。

### 主要駅からの所要時間



### 最寄り駅からの所要時間

- ・西武新宿線・都営地下鉄大江戸線「中井」駅より徒歩8分  
※西武新宿線「中井」駅へは「各駅停車」にお乗換えください。
- ・都営地下鉄大江戸線「落合南長崎」駅より徒歩10分
- ・東京メトロ東西線「落合」駅より徒歩12分

### 所在地

〒161-8539

東京都新宿区中落合 4-31-1

TEL：03-5996-3198（短期大学部ビジネス社会学科事務室）

FAX：03-5996-3125

## 7. 宿泊案内について

宿泊先の情報提供の予定はありません。各自お早めにご手配ください。

## 8. 連絡先

お問い合わせ・ご連絡は、原則として事務局長に E メールにてお願いいたします。

### ➤ 事務局長

〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町 1300

高崎経済大学 坪井 明彦

Eメール： tsuboaki@tcue.ac.jp (&を@に変更してください)

TEL: 027-344-7587

### ➤ 副事務局長

〒161-8539 東京都新宿区中落合 4-31-1

目白大学短期大学部 上岡 史郎

Eメール： kamioka@mejiro.ac.jp (&を@に変更してください)

## 日本ビジネス実務学会

### 第 38 回全国大会

**JSABS**

Japan Society of Applied Business Studies

◆ 会 期：2019 年 6 月 1 日（土）・2 日（日）

◆ 会 場：目白大学短期大学部

大会実行委員長 大島 武（東京工芸大学）

\*\*\*\*\*

**【全国大会事務局】** 高崎経済大学 〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町 1300

大会事務局長 坪井 明彦（高崎経済大学）

大会副事務局長 上岡 史郎（目白大学短期大学部）